

各 位

上場会社名 株式会社ドリコム
代表者 代表取締役社長 内藤 裕紀
(コード番号 3793)
問合せ先責任者 経営管理本部長 後藤 英紀
(TEL 03 - 6682 - 5700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 5 月 9 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	500	500	250	1,839.83
今回修正予想(B)	7,500	△300	△300	△200	△1,459.39
増減額(B-A)	△2,500	△800	△800	△450	
増減率(%)	△25.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	8,490	474	465	127	934.71

修正の理由

当社では、第 1 四半期よりスマートフォン向けへの注力を進め、当第 2 四半期も引き続きスマートフォンへの対応に傾注いたしました。9 月には、スマートフォン向け新作ゲームとして「ファンタジスタドール ガールズロワイヤル (ガルロワ)」をリリースいたしました。

前回予想におきましては、新作ゲーム ガルロワに対して、順調なユーザー獲得と下期以降の業績への寄与を見込んでおりました。しかしながら、現段階までの進捗では、ユーザー獲得が計画に達しておりません。海外向けゲームにおきましても、スマートフォンOSのバージョンアップ対応で一部不具合が発生し、ユーザーの剥離が生じました。足下のユーザー数減少は、これらゲームから得られる今後の売上にマイナスの影響を及ぼす見込みです。

また、第 3 四半期以降にリリースを予定していた 3 本のスマートフォン向けゲームについて、開発工程の複雑化への対応等から開発期間の見直しを行い、リリース時期の後ろ倒しをいたしました。その結果、これらゲームの下期における業績寄与は、前回予想よりも縮小する見通しとなりました。

以上のことから、当社平成 26 年 3 月期通期業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

なお、当社では、今後もスマートフォンへの注力を継続する方針に変更はございません。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上